

助成事業実施報告書

団体名..... 県営住宅宮沢団地自治会.....

代表者・役職名 氏名..... 会長 志賀 文清.....

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

みんなで学ぼう防災・減災！

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

当自治会は東日本大震災及び原子力災害からの避難者が入居する復興公営住宅宮沢団地において平成28年7月に設立し、現在会員数60名ほどで活動しています。年2回の一斉清掃の他、健康維持・増進の為に体操教室やコミュニティ維持の為に茶会、カラオケを行うなど、活発に活動しております。高齢者や独居者も多いため、近隣住民との交流を図り、共助し合える関係性を構築しています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

宮沢団地の住民は東日本大震災の際に災害を身を持って体験した当事者であり、災害に対する危機意識はより強く持っているという背景があります。非常時にどのように行動すればよいかを考える場を持つことが重要であり、防災館へのバスツアー及びAEDを含む救急知識講習会を行う事で参加した人が災害に対する意識をより高め、認識を再確認することを目的とします。また、参加できなかった人にも今回の経験を伝え、多くの団地住民が意識を共有することで、災害への備えを進められることも目的としています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

9月上旬にバスで栃木県防災館を見学し、大風や大雨、地震などの模擬体験を通して災害に対する正しい行動力を身につけ、知識を深めます。9月下旬には消防署に依頼して救急知識講習会を開催し、団地集会所に設置してあるAEDの使い方などを団地住民の間で再確認します。その後、防災館見学ツアーと救急知識講習会の活動報告会を開き、参加できなかった住民にも報告資料を配布することで、団地間で防災意識の共有を図ります。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

3回の活動で延べ56人の参加がありました。防災館見学ツアーでは、体験型だったことで大震災を経験しながらも薄れつつあった個々の防災意識が再度高まりました。また、バスでの移動時間が長かったことから住民間の交流ができ、結束が深まったことも成果の一つです。救急知識講習会では、AEDの使い方や応急手当の方法などの講習の他、団地集会所に設置してあるAEDを実際に広げて使用方法を確認することで理解度をより深めることができました。活動報告会には体が不自由なため2回の活動に参加できなかった方も参加するなど、関心の深さが感じられました。効果については、実際に災害に遭遇した時に発揮できるものと考えます。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

これまで団地内で行なう交流会などの参加者が固定されていましたが、今回もこれまでとほぼ同様でした。先日、予期せぬ大きな災害がすぐ身近で起き、遠くの出来事ではなくなった今、防災に対しての意識をより強く持っていかなければなりません。少しでも多くの団地住民に防災への興味・関心を持ってもらい、地域に潜む災害についてみんなで考え、団地外の地域住民とも協力し合って地域の現状を把握し、安心安全の地域づくりを目指していくことが今後の課題です。そのためには今回の活動を一過性のものとせず継続して行っていくことで、各々の防災への意識醸成をしていきたいと考えます。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

～真如苑助成事業～

いざという時に役立つ！

救	急	知	識
講	習	会	



AEDの使い方や応急手当など
皆さんで学びましょう！
お気軽にご参加ください！

日時：2019年9月26日(木)

時間：午前10:00～11:30

場所：宮沢団地集会所



終了後、お茶とお菓子の用意もあります



主催：県営住宅宮沢団地自治会 協力：内郷消防署、NPO法人みんぷく

このチラシは、NPO法人みんぷくの協力のもと作成いたしました。
NPO法人みんぷくは、国の支援を受けて福島県が実施している「生活拠点コミュニティ形成支援
業務委託」を受けて活動しています【NPO法人みんぷく ☎0246-85-5012】





防災活動報告会



9月に実施した

「防災バスツアー」「救急知識講習会」

の内容をみんなで振り返りましょう！

バスツアーや救急知識講習会に参加できなかった方も大歓迎！
みんなで防災について考えよう！



当日は防災バスツアーの内容を3号棟の滝口さんがビデオで録っていたのでそれを見ながら振り返ったり
活動のパンフレットがありますのでそれらを見ながらお茶会を行いましょう！

日時：10月25日(金)

時間：10時～11時半

場所：宮沢団地集会所



主催：県営宮沢団地自治会 協力：NPO法人みんなぷく

※このチラシはNPO法人みんなぷくの協力のもと作成いたしました。

NPO法人みんなぷくは、国の支援を受けて福島県が実施している「生活拠点コミュニティ形成業務委託」を受けて活動しています。